

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-40℃ ~ +85℃ (95%RH MAX)	保存温度範囲	-40℃ ~ +85℃ (95%RH MAX)	
	電 力	— W	特性インピーダンス	50Ω (0 ~ Δ 12 GHz)	
	特 殊 性	—	適合ケーブル	—	
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構 造	外觀, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電 氣 的 性 能	接 触 抵 抗	10 mA (DC OR 1000 Hz) 以下で測定する。	中心コネクタ 20 mΩ以下 外部コネクタ 10 mΩ以下	○	○
	絶 縁 抵 抗	DC 100Vで測定する。	500 MΩ以上	○	○
	耐 電 圧	AC 250Vの電圧を1分間印加する。(漏洩電流2mA以下)	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	○
	電圧定在波比 \square 1	周波数 0 ~ Δ 12 GHzにて測定する。	VSWR 1.25 以下	○	○
	挿入損失	周波数 ~ GHzにて測定する。	dB以下	—	—
機 械 的 性 能	単体挿抜力	の鋼製ピンで測定する。	差込力 N以下	—	—
	総合挿抜力		適合コネクタで測定する。	引抜力 N以上	—
	繰り返し動作	500回の抜き差しを行う。	差込力 N以下 引抜力 N以上	—	—
	耐 振 性	周波数 ~ Hz, 片振幅 mm, 加速度 m/s ² で 軸方向各 時間 試験する。	① 接触抵抗: 中心コネクタ 25 mΩ以下 外部コネクタ 15 mΩ以下 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐 衝 撃 性	加速度 m/s ² , 持続時間 ms, 正弦半波 軸方向各 回試験する。	① μ s以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	—	—
ケーブルクランプ部の引っぱり強度	N以下の引張力をケーブル軸に加える。	① ケーブルの抜けや断線等のないこと。 ② クランプ部の破損がないこと。	—	—	
環 境 的 性 能	温湿度サイクルの耐湿性	温度 -10 ~ +65℃, 湿度 90~96%中に 10 サイクル(240時間) 放置する。	① 絶縁抵抗: 10 MΩ以上(高湿時) ② 絶縁抵抗: 500 MΩ以上(乾燥時) ③ 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	温度サイクル	温度 -40 → 5-35 → +90 → 5-35℃ 時間 30 → 3 → 30 → 3分 を 5 サイクル試験する。	破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	塩水噴霧	濃度 5%の塩水, 48時間放置する。	機能を損なう腐食がないこと。 (機能は電圧定在波比で判断する) Δ	○	—
	Δ の数	訂正記事	設計	検図	年月日
Δ	3	DIS-D-00002122	NK. NINOMIYA	KH. IKEDA	17.05.30
備考	R o H S 指令適合品		承認	I.J. MITANI	05.01.05
注 \square 1	VSWRはHRMJ-W.FLP (CL311-0368-6)と嵌合させて測定した値。		検 図	KY. SHIMIZU	05.01.05
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。			担 当	TO. KATAYAMA	05.01.05
			製 図	MH. WATANABE	05.01.05
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			図番	SLC4-305238-00	
HRS	製品規格表		製品名	HRMP-W. FL2J	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL311-0394-6-00	Δ 1/1